

【日本大学理工学部（工学）教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）】

日本大学理工学部（工学）では、日本大学教育憲章（以下、「憲章」という）を基に、専門分野を加味した卒業認定に関する方針に沿って学問分野別の教育課程を編成し実施する。

「憲章」に基づく卒業の認定に関する方針として示された8つの能力（コンピテンシー）を養成するために、初年次教育、教養教育、専門教育、キャリア教育等の授業科目を各能力に即して体系化するとともに、講義・演習・実験・実習等の授業形態を組み入れた多様な学修方法による教育課程を編成し実施する。

また、学修成果の評価は、専門的な知識・技能及び態度を修得する授業科目に関しては、授業形態や授業手法に即した多面的な評価方法により、各授業科目のシラバスに明示される学習到達目標の達成度について判定し、「憲章」に示される日本大学マインド及び自主創造の8つの能力（汎用的能力）への達成度に関しては、卒業の達成を測るための授業科目の修得状況や到達度と学生自身による振り返り等をもとに段階的かつ総合的に判定する。

- 1 教養教育科目、基礎教育科目及び各学科の専門教育科目の学修を通じて、豊かな教養・知識を身につけ、倫理観を高める能力を育成する。
- 2 教養教育科目及び基礎教育科目に置かれる外国語科目等の学修を通じて、世界情勢の理解や外国語による意思疎通の能力を育成する。
- 3 基礎教育科目の基礎科学分野及び各学科の専門教育科目の学修を通じて、工学に関する知識を養い、論理的かつ批判的な思考力を育成する。
- 4 各学科の実験・実習科目及び卒業研究の学修を通じて、問題を発見し、解決策を提案する能力を育成する。
- 5 各学科の専門教育科目の学修を通じて先端の技術・理論に触れ、探究心及び挑戦力を育成する。
- 6 全学共通初年次教育科目、基礎教育科目及び各学科の専門教育科目の学修を通じて、コミュニケーション力及び他者への理解力を育成する。
- 7 卒業研究等の学修を通じて、リーダーシップや協働者の力を引き出す能力を育成する。
- 8 卒業研究及び卒業達成度評価科目の学修を通じて、自己の学びを振り返り、自己を高めることができる能力を育成する。

「日本大学教育憲章」と「卒業の認定に関する方針」及び「教育課程の編成及び実施に関する方針」の関連（工学）

日本大学教育憲章（「自主創造」の3つの構成要素及びその能力）		卒業の認定に関する方針		教育課程の編成及び実施に関する方針
構成要素（コンピテンス）	能力（コンピテンシー）	構成要素（コンピテンス）	能力（コンピテンシー）	
豊かな知識・教養に基づく高い倫理観	豊かな知識・教養を基に倫理観を高めることができる。	豊かな知識・教養に基づく高い倫理観	【DP1】 豊かな教養・知識に基づいた高い倫理観を有し、人類の平和と福祉に貢献できる。	【CP1】 教養教育科目、基礎教育科目及び各学科の専門教育科目の学修を通じて、豊かな教養・知識を身につけ、倫理観を高める能力を育成する。
世界の現状を理解し、説明する力	世界情勢を理解し、国際社会が直面している問題を説明することができる。	世界の現状を理解し、説明する力	【DP2】 世界情勢を理解し、国内外において直面している状況を理解し、その多様性及び自身の考えを説明することができる。	【CP2】 教養教育科目及び基礎教育科目に置かれる外国語科目等の学修を通じて、世界情勢の理解や外国語による意思疎通の能力を育成する。
論理的・批判的思考力	得られる情報を基に論理的な思考、批判的な思考をすることができる。	論理的・批判的思考力	【DP3】 得られる情報を基に工学に関する知見から論理的な思考、批判的な思考をすることができる。	【CP3】 基礎教育科目の基礎科学分野及び各学科の専門教育科目の学修を通じて、工学に関する知識を養い、論理的かつ批判的な思考力を育成する。
問題発見・解決力	事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。	問題発見・解決力	【DP4】 事象を注意深く観察して能動的に課題を発見し、豊かな創造性及び工学に	【CP4】 各学科の実験・実習科目及び卒業研究の学修を通じて、問題を発見し、解決策を提案する能力を育成する。

			関する専門的知識を基に解決策を提案することができる。	
挑戦力	あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦することができる。	挑戦力	【DP 5】 旺盛な探究心を持ち、あきらめない気持ちで社会における様々なことに対し果敢に挑戦することができる。	【CP 5】 各学科の専門教育科目の学修を通じて先端の技術・理論に触れ、探究心及び挑戦力を育成する。
コミュニケーション力	他者の意見を聴いて理解し、自分の考えを伝えることができる。	コミュニケーション力	【DP 6】 他者の意見を聴き、自身の考えを伝え、互いの個性・特色を理解することができる。	【CP 6】 全学共通初年次教育科目、基礎教育科目及び各学科の専門教育科目の学修を通じて、コミュニケーション力及び他者への理解力を育成する。
リーダーシップ・協働力	集団のなかで連携しながら、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。	リーダーシップ・協働力	【DP 7】 集団においてリーダーシップを発揮し、他者と連携することで、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。	【CP 7】 卒業研究等の学修を通じて、リーダーシップや協働者の力を引き出す能力を育成する。
省察力	謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。	省察力	【DP 8】 謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。	【CP 8】 卒業研究及び卒業達成度評価科目の学修を通じて、自己の学びを振り返り、自己を高めることができる能力を育成する。